



人、くらし、エネルギー。

白鷺電気工業株式会社

News Release

2024 年 7 月 19 日

各 位

白鷺電気工業株式会社

代表取締役社長 沼田 幸広

日本初の EV を活用した需給調整市場への参入 ～熊本市とのカーボンニュートラルの実現に向けた連携協定を推進～

白鷺電気工業株式会社（本社：熊本県熊本市、社長：沼田 幸広、以下「白鷺電気工業」）と白鷺電気工業の子会社であるしらさぎエナジー株式会社（本社：熊本県益城町、社長：飯山 和彦、以下「しらさぎエナジー」）は、住友商事株式会社（本社：東京都千代田区、社長：上野 真吾、以下「住友商事」）と共同で、日本初となる^(注1) EV を活用したネガワット取引事業で需給調整市場に参入します。

本事業は、再生可能エネルギーの普及拡大やカーボンニュートラルに関して熊本市と連携協定を結んでいる、しらさぎグループ（白鷺電気工業、しらさぎエナジー）および住友商事グループ（住友商事、住友商事九州）が熊本市で行う事業であり、会社駐車場に昼間停まっている通勤用 EV や、夜間に停まっている社有 EV など、待機中の EV を蓄電池として活用し、需給調整市場に参入するものです。

この事業は、将来的に車両台数が増加した際に、EV の蓄電池を束ね、大きな蓄電池とみなして運用することで、より大きな調整力の提供が可能となります。これにより、再生可能エネルギーの効率的な利用や持続可能で安定的な電力の供給に貢献します。

白鷺電気工業は、これからも再生可能エネルギーの積極的な普及促進や地域社会の安定的な電源供給に貢献し、持続可能な社会づくりに貢献していきます。

なお、この事業で活用する電動車および充電設備は、2023 年 12 月 25 日に熊本市（熊本県熊本市、市長：大西 一史）と締結した「カーボンニュートラルの実現及びレジリエンス強化に関する連携協定」で活用する電動車や、2024 年 2 月から運用している Hakobune サービスで導入した電動車および充電設備を含みます。

（注1） 住友商事調べ

【本件に関するお問い合わせ先】

白鷺電気工業株式会社 経営戦略室

担当：松山、眞田 TEL：096-380-7171（代表）

E-MAIL：info@shirasagidenki.co.jp

事業概要

日中・夜間の待機EVを活用し
需給調整市場取引へ参入

住友商事

SHIRASAGI
白鷺電気工業株式会社

住友商事九州

しらさぎエナジー株式会社
Shirasagi Energy Co., Ltd.



- ・EV車を蓄電池として活用
- ・再エネを支える調整力として運用

災害時連携協定

EV CHARGER



熊本市
Kumamoto City

SHIRASAGI
白鷺電気工業株式会社

しらさぎエナジー株式会社
Shirasagi Energy Co., Ltd.

概要図

高圧受電



指令に応じた充電制御

需給調整市場

制御システム開発

Goal connect

車両・充電器リース

SMAS
住友三井オートサービス
invite to new business mobility.

Hakobune



通勤車×5台

社有車×5台